

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群	
	対象学科・専攻	電子制御工学科	
設計製図Ⅱ (Drawing for Control EngineeringⅡ)	担当教員	福添 孝明 (Fukuzoe, Takaaki)	
	教員室	普通教室棟3階(42-9086)	
	E-Mail	fukuzoe@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義・実習 / 履修単位 / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) × 30回		
〔本科目の目標〕 設計段階にて必要となる図面の知識を学び、その読み書きができること。 また、コンピュータ支援による製図 (CAD) について基本操作を学習し、図面が作成できるようになることを目標とする。			
〔本科目の位置付け〕 設計製図Ⅰの復習も含まれているが、CADも導入し設計能力の習得に重点を置いている。 また、本科目内容は創造設計Ⅰで必要となる知識・技術が含まれている。			
〔学習上の留意点〕 コンピュータ支援による製図 (CAD) では、演習可能な時間が限られているため、特に集中して作業すること。			
〔授業の内容〕			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 製図の基礎知識1	2	図形や寸法の表し方を理解できる。	教科書のpp. 6-16, 43-66の内容について、概要を把握しておくこと。
2. 投影図演習	6	正投影図 (第3角法), 等角図, キャビネット図, 2点透視図の書き方を理解する。	教科書のpp. 17-42の内容について、概要を理解しておくこと。
3. 製図の基礎知識2	6	寸法公差およびはめあい, 幾何交差, 表面性状の表し方, 歯車の基礎知識について理解する。	教科書のpp. 67-113, 142-153の内容について、概要を理解しておくこと。
4. 2D-CAD	14	2D-CADを用いて, 投影図が書けるようになる。	2D-CADであるAutoCADについて概要を把握しておくこと。
--- 前期期末試験 ---		授業項目1~4について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2		
5. 3D-CAD	14	3D-CADを用いて, 部品作成・アセンブリ・図面作成などが出来る。	3D-CADであるSolidworksについて概要を把握しておくこと。
6. 製品設計	14	示された仕様に基づく製品を設計することが出来る。	
--- 後期期末試験 ---		授業項目1~6について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	各試験において間違った部分を理解出来る。	

